



JAIGミーティング2010大阪をお世話して

宮本誠一 (JE3BEQ)

一年半前吉岐さんと大阪でお会いした時、また大阪でJAIGミーティングを行うことをお考えですかと質問したら、偶然ドイツでもその希望がでているので相談しようと思っていたと、期せずして話が一致したのが今回のミーティングのきっかけになりました。

今回は大阪で3回目のJAIGミーティングですが、私は暫くの間2004年に続き2回目とっていました。ベルヒテスガーデン (2006年) とフライブルグ (2009年) のミーティングに参加して、常連と思われるドイツの方々の半数は未だ日本に来られていないと勝手に思い込んでいましたので、それらの方々に日本でのミーティングのチャンスと考えての提案でした。しかし暫くして今回が3回目であり、常連の方々はもう既に殆どが大阪に来られていることを知りました。吉岐さんから今回は初めての方を優先し再来日の方との混合チームとお聞きましたので、再来日の方々にとっても如何に斬新な内容に出来るかが課題でした。京都と奈良の観光は大阪開催の目玉として定番で外せないもので、再来日組の方々には見るところと食事に变化を持たせて楽しんでもらうようにしました。今回初めてになる高野山は、皆さん其々に強い印象を持たれた様でした。高野山に着くとまず予定外で僧侶のお説教を聞くことになり、下界をシャットアウトするために周囲が閉じられた暗黒のお堂の中で「南無大師遍照金剛」を唱和し、お大師 (弘法大師) さん (?) から有難いお話をお聞きました。ドイツの方々には話の内容はチンプンカンプンでしたが、地響きするような声のお説教の迫力と雰囲気によって圧倒されながら貴重な仏教体験をされたと思います。観光や拝観スポットの選択とスケジュールリングなど西間 (JA3QUU) さんのご配慮に感謝する次第です。

一般的に言って日本のパーティーは時間的制約 (短い宴会時間と早い終宴時間) があるので、海外のようにゆっくり楽しんでいただくことができません。今回も分刻みの式次第を用意し、宴会の司会と進行をされた西間さんにご苦労いただきました。

私達のクラブは大阪国際交流センターの中にありますので、ここに皆様をお迎えしお茶席でもてなしたりラジオシャックを見てもらうことが目的でもありました。お茶席では前回に引き続き橋先生と外国語の堪能なお弟子さんに作法を丁寧に教えていただき、ドイツの方々は日本の伝統を楽しまれました。先生とお弟子さんの皆さんに御礼申し上げます。

JAIGミーティングでは、国際交流センター 常務理事の小橋京子様にもJAIGを讃えてお祝辞を頂きましたが、同センターに居を構える我々としては活動の一端を評価して頂き、誠に有難く感謝しています。

今回何としてもお手伝いしたかったのは、これまでのJAIGの四半世紀の歴史がまた次のステップに踏み出す節目となる26回目に当たることもその理由の一つでした。何故個人レベルの国をまたがるこのような集まりが、500名を超えるメンバーを有し長年にわたって活動を続けら



れてきたのが大変興味を抱きます。組織 (として動くこと) が無く、規則 (で縛る必要) が無く、会費の徴収もありません。吉岐さんと吉岐さんを慕って集まってくる人々の積極性とボランティア精神から醸成されたもので、柵の無い世界だからこそ実現できているのだと強く感じています。

私は東南アジアのSEANET (South East Asia Amateur Radio Network) にも傾倒して参加していますが、同様の素晴らしい集まりで37年続いています。大きな違いと言えば、その時代時代で自らリーダーシップを買って出る人が今日まで続いて来た様です。このことから吉岐さんお一人で今日に至っているご努力は大変なものだと思います。今後も微力ながらお手伝いをしたいと思うとともに、JAIGの発展と末長い継続を心から願うものです。吉岐さんエリカさんに心から感謝申し上げます。

最後にご参加いただいた全ての皆様、何かとお手伝いいただいたサポーターの方々、記念切手に思い出を残していただいた荒川 (JA3AER) さんに心からお御礼申し上げます。



PHOTO NEWS

上海 Radio Expo+Fest

三好 京子 JR3MVF
(写真提供はJA4HCK)



BY4AAにて



BY4AAブースにて



BY4AAブース



中国ブランドFM機

ブース1



歓談



ビル群



ブース2



ブース3



南京路



高速道路

シャッター・チャンス



ドイツでのJAIGミーティング参加中のシャッターチャンス(その2)

宮本誠一

この写真は、2009年にFreyburgで開催されたJAIGミーティングで、Bad Lauchstaedt という所に行ったときに撮ったものです。JAIGの一行はガイドの名所説明を聞いていましたが、ドイツ語がチンプンカンプンの私は余所見をしていて教会風の建物から出てきた新郎新婦に遠目で気付きました。最初は周囲を憚らずに熱々の写真を撮らせていたのですが、突然新婦が豹変してこの様になりましたので、慌ててリュックサックから300ミリの望遠レンズを取り出し撮影したのがこの写真です。手ぶれを懸念しましたがA2サイズまで引伸ばして先日のJAIGミーティング2010大阪に展示しましたので、覚えている方もおられると思います。さすがJAIGの皆さんはこんなナンセンスシーンには無関心で、ガイドの説明を熱心に聞き続けておられました。Hi。

大阪国際交流センター・ラジオクラブ
JI3ZAG

Rollcall 0900 JST Saturday @21.370 MHz